

## 事業の基本理念

三溪園は、明治39(1906)年に実業家・原三溪が、自然や文化財は共有財であるという考えから、自邸を広く一般に公開したことに始まります。三溪が庭園、そして蒐集した歴史的建造物や美術品を公開したことにより、三溪園は単に行楽の地にとどまらず日本文化の保護や育成・啓蒙、そして新たな文化の醸成にもつながりました。本財団では、三溪の遺志、そして三溪園が果たしてきたこうした役割を受け継ぎ、定款に掲げられた次の文意に沿って、三溪園の管理・運営を行っています。

「国民共有の文化遺産である重要文化財建造物等及び名勝庭園の保存・活用を通して、歴史及び文化の継承とその発展を図り、潤いある地域社会づくりに寄与するとともに、日本の文化を世界に発信する」（公益財団法人 三溪園保勝会 定款 第3条）

平成29年度もこの目的に則し、また横浜市との協約により設定した目標値(※)の達成をめざして、事業を行いましたのでここに報告します。

※目標値

協約事項	27年度	28年度	29年度
① 入園者数の増	① 438,900人	① 460,845人	① <b>485,000人</b>
② 外国人入園者数の増	② 31,020人	② 34,122人	② <b>38,000人</b>
事業収入(寄付金を含む)の増	269,000千円	279,000千円	<b>290,000千円</b>
庭園ボランティアの活躍の場の提供及び機会の拡大	延べ690人	延べ720人	<b>延べ750人</b>

協約については、①の入園者数のみ僅かに届かなかったものの、その他（外国人入園者数、事業収入、ボランティア数）は目標を達成しました。

## 平成29年度の事業

### 公益目的事業

#### 1 庭園および歴史的建造物の公開と、それを活用した日本の伝統・文化の紹介

##### (1) 入園者の状況 ((資料 1))

<b>入園者総数</b>	<b>482,336 人</b>	平成 28 年度 474,272 人	前年度比 101.7%
有料入園者	372,512 人	平成 28 年度 340,258 人	前年度比 109.5%
外国人	44,301 人	平成 28 年度 39,782 人	前年度比 111.4%
子ども	16,956 人	平成 28 年度 19,259 人	前年度比 88.0%

※7月1日から、料金改定により中学生を子ども料金に適用。

4月～6月 5,810人(小学生)

7月～3月 11,146人(小・中学生)

##### (2) 催事 ((資料 2))

来園の動機を作り、また施設自体や日本の伝統文化、季節感に触れ、親しんでもらうことを目的として、年間を通して多様多彩な催事を行いました。

各種市民団体や周辺の地域、ボランティア、作家、横浜市等と連携・協力し、財団単独では成し

えない魅力を創出し、誘客・集客効果を生むことができました。

特に3年ぶりに開催した三溪園大茶会は、第20回目の節目を迎え、翌年に原三溪生誕150周年を控えたプレ企画としても位置付け、全国各地からの参会者でにぎわいました。

## 2 庭園および歴史的建造物の維持・管理 (資料3)

名勝三溪園整備委員会を開催し、助言と指導のもと年次計画に沿って整備を進めました。

### (1) 名勝三溪園整備委員会の開催

各分野(庭園・建築・植生・地盤工学・歴史)の識者による名勝三溪園整備委員会を開催し、事業の計画、修理方針、施工方法、事業報告などについて審議するとともに、適宜個別の現地指導を受けました。

#### (ア) 第1回委員会 平成29年6月12日

平成28年度事業報告を行うとともに、平成29年度事業計画の審議を行い承認を得ました。

#### (イ) 第2回委員会 平成29年10月13日

平成29年度事業の中間報告を行うとともに、平成30年度事業計画、年次計画の審議を行い、承認を得ました。

#### (ウ) 第3回委員会 平成30年2月27日

平成29年度事業の中間報告を行うとともに、平成30年度事業計画、年次計画の審議を行い、承認を得ました。

### (2) 庭園の整備

#### (ア) 植栽の整備

植栽整備調査設計に基づき、委員の指導を得ながら、次のとおり園内の植栽整備を行いました。

① 内苑にある茶室・蓮華院南側の山林部の雑然とした樹木の剪定や伐採

② 旧矢筈原家住宅東側山林部で建物に悪影響を及ぼす恐れのある樹木等の伐採や剪定

#### (イ) 大池中之島木橋、聴秋閣遊歩道木橋の整備

経年劣化が進行している大池中之島木橋B(仮称)、老朽による腐朽が進行している聴秋閣遊歩道木橋を、古写真を参考に当初に近い形状に復元し修理しました

#### (ウ) 大池の浚渫

大池の修景整備のため浚渫工事を行いました。

#### (エ) 三溪記念館池の整備

経年劣化が著しい三溪記念館池護岸等の修理工事を行いました。

#### (オ) 日常的環境の整備

来園者が快適に観覧できるよう、苑路の不陸・段差整備、花木の育成・剪定、庭園諸施設の更新・整備、構築物の小破修繕等日常的な環境整備を行いました。

### (3) 歴史的建造物の修理

#### (ア) 重要文化財 旧矢筈原家住宅屋根の修理

腐朽が著しい茅葺屋根の、軒先から3m程度の部分の差茅修理、採光窓庇および水屋の柿葺き屋根、軒天井などを修理しました。

#### (イ) 古建築の耐震診断

白雲邸、鶴翔閣の耐震診断、その他5棟の耐震診断および診断に必要な調査と図面の作成を行いました。

#### (ウ) 小破損の修理

鶴翔閣の茅葺屋根の一部差茅、漆喰壁・軒天井等の補修、蔵の軒樋交換、また聴秋閣勾欄の架木・擬宝珠柱の修理、春草廬の建具・床下竹格子・軒天井(害獣被害)修理、臨春閣

床下竹格子・軒樋・檜皮葺（害獣被害）修理等を行いました。

(工) 文化財防火設備の改修

園内に設置する消防用設備のうち一部の自動火災報知設備など、破損、機能不良のものを改修整備しました。

(オ) 文化財建造物の防蟻処理

文化財建造物をシロアリの被害から守るため、年次計画に基づき旧燈明寺本堂、同三重塔、聴秋閣、春草廬の防蟻施工を行いました。

(4) その他の修理・整備

(ア) 初音茶屋屋根の葺替

杉皮葺屋根の全面を葺き替えました。

(イ) 三溪記念館外側トイレの改修

建設後 30 年を経過し設備の老朽化が目立つ三溪記念館外側トイレについて、壁塗り替え・床タイル交換をはじめ、個室の拡大、便器の温水洗浄機付洋式化、ベビーチェアの設置、多機能トイレにあってはオストメイト対応器の設置等現代の基準に適合するように全面改修しました。

(ウ) 園内主要電気ケーブルの敷設替え

今後予想される電気需要の拡大に備え、前回の敷設から 20 年以上を経過し絶縁不良が発生している主要電気ケーブルの敷設替えを行いました。

(エ) 落雷による損傷設備の修理

落雷により損傷した三溪記念館の空調設備・監視設備、自動火災報知設備、消火用ポンプ設備等を緊急修理しました。

(オ) 三溪記念館応接室の整備、改修

空調設備の分化工事、照明器具更新、天井のクロス貼替工事等を行うとともに、老朽化したバルコニーのフレームおよびガラス面格子を改修しました。

(カ) 鶴翔閣の整備、改修

空調設備を良好に稼働させるため、マルチエアコン、冷温水ヒートポンプチラー、排風機等を更新しました。また主要部照明を LED に交換するとともに、建具、畳、屏風、等の修理を行いました。

(キ) 駐車場区画線の整備

駐車場の区画を現在の標準規格に則したものに改め、安全性を考慮した整備を行いました。

(ク) 正門・南門案内所の改修

券売機から、手売り券機での対人型の入園券の販売方式への切り替えにともない、正門・南門案内所の一部を改修しました。

(ケ) 三溪園周辺樹木、フェンスの整備

隣接地からの要望を受け、台風による倒木や危険樹木（高木や枯木等）、越境樹木の整備、落ち葉の清掃、境界フェンスの修理等を行いました。

**3 原三溪および三溪園に関する美術品、資料等の収集、保存および活用** **（資料 4）**

(1) 展覧会の開催

三溪自筆の書画やゆかりの作家作品など所蔵する作品を、その時どきのテーマに合わせて展示替えを行いました。

(2) 美術品、資料等の収集・保存、活用

(ア) 寄贈・寄託品の受入

《寄贈》

● 絵画作品 6 件

原三溪：「白蓮」、「山野秋晴」、「朝暘清暎」、「過函関」

今村紫紅：「源氏夕顔」

●木彫作品 1 件

吉田白嶺（作品名不詳）

《寄託》

●絵画作品 1 件

牛田雞村：「日野山荘画卷」2 巻

(イ) 所蔵品の貸出

島根県立美術館（島根県松江市）「小茂田青樹」展

小茂田青樹：「薊」、「蒲田」、「鴛鴦」、「畠のある家」、「菖蒲」、「猫にオシロイ花」

資料：「第 1 回赤曜会図録」

(ウ) 三溪記念館の保守、所蔵品の保存・修理

三溪記念館収蔵庫の環境調査・除塵防黴施工を行いました。また、冷温水ポンプの更新工事、収蔵庫空調機のフィルター取替工事等を行いました。

そのほか、8 月の落雷によって破損した熱源リモート装置の交換工事を行いました。

#### 4 ボランティア活動の場の提供および機会の拡大 ((資料 5))

ボランティア登録者数：205名（平成30年3月31日現在）

《内訳》ガイド・インフォメーション145名、合掌造り管理運営37名、庭園保守管理62名

※重複登録あり。

庭園ボランティアについては、横浜市との協約内で活動延べ人数の目標値を750名に設定していましたが、それを大きく上回る912名となりました。

#### 5 地域・他機関との事業連携や市民協働による企画、学校利用の受け入れ ((資料 6))

近隣の地域や施設、市民団体などの企画と積極的にタイアップし、周辺への認知を高め、三溪園のさらなる魅力発信を図りました。

(1) 地域や他機関との連携

三溪園が所在する中区や本牧地区の住民が中心となって企画する事業や、外部の施設などと相乗効果が期待できる連携を行いました。

特に横浜市の姉妹都市・アメリカ サンディエゴの高校生バンドによるジャズの公演や同地にある日本庭園「三景園」との交換写真展の開催のほか、株式会社 崎陽軒とのコラボレーション弁当の限定販売、ハクビ京都きもの学院神奈川校との着付体験企画等を行いました。

(2) 市民団体との連携、協働

「原三溪翁伝」の翻刻・出版をきっかけに発足した原三溪市民研究会や原三溪の故郷である岐阜市の原三溪柳津文化の里構想実行委員会の活動に対し、講師派遣や資料の提供、助言などの協力をしました。また、原三溪市民研究会企画のクイズイベント（ゴールデンウィーク中に三溪記念館で実施。本年度で 4 回目）と原三溪シンポジウム（横浜美術館で開催）を共同で開催しました。

(3) 学校との連携、利用受け入れ

昨年度に引き続き、造園系専門学校を受け入れ植栽の剪定や下刈り作業、竹垣の修理など庭園管理作業の一部を実習の場として提供した（延べ日数 22 日、延べ人数 約 624 名）ほか、高等学校、中学校からの要請による職業体験学習を受け入れました。また、原三溪の故郷・岐阜市内の中学校の修学旅行を受け入れました。（本年度で 2 回目）

#### 6 歴史的建造物の貸し出し ((資料 7))

文化的活動を目的に使用する個人・団体等に対し、白雲邸などの古建築 9 棟および鶴翔閣 1 棟を有料で貸し出しました。

## 7 営業および広報活動

### (1) 営業活動 (資料 8)

首都圏を中心に旅行会社への訪問営業を行い、特に料金改定の周知に努めました。また、三溪園への送客・施設利用を促すとともに、横浜観光コンベンションビューローや神奈川県などが開催するセミナーや連携部会にも積極的に参加し、動向やニーズなど情報の集積にも努めながら P R 活動を行いました。

### (2) 広報活動 (資料 9)

ホームページやポスター・チラシを中心に広報を展開するとともに、各種メディアへの積極的な情報発信と取材の受入れを行い、掲載や放送等での P R に力をいれました。

また、他機関事業との連携や、既存イベントに新たな企画を盛り込み、話題性を意識した広報に取り組みました。

特に、7月1日の料金改定の周知に注力したほか、近年入園者の増が見られる紅葉シーズンに東急線・みなのみらい線の駅構内に交通広告を掲出し、さらなる集客を狙いました。

## 8 利便性と満足度の向上に向けた施設の整備

### (1) 入園料改定にともなう見直し

団体料金の適用人数(20名以上を10名以上に)や子ども料金の対象年齢(小学生を小・中学生に)の見直し、年間パスポートの種類の増設(濱ともカードの提示者700円、子ども700円の新設)を行い、利用しやすいものとなりました。

### (2) 発券方法の変更

券売機から、手売り発券機での対人型の入園券の販売方式に切り替えました。

### (3) 三溪記念館外側トイレの改修

建設後30年を経過し老朽化が目立つ三溪記念館外側トイレの壁面や床面の改修のほか、便器および付属設備を交換・設置しました。

### (4) 駐車場区画線の整備

駐車区画を現在の標準規格に則したものに改め、安全性を考慮した整備を行いました。

### (5) インスタグラムの導入

リアルタイムでの積極的な情報発信ができるようにしました。

### (6) ボランティアの定時ガイドツアー案内放送の自動化

ガイドサービス認知度、利用率を高めるため、従来ボランティアがその都度肉声で行っていた定時ガイドツアーの案内放送を自動化しました。

## 9 料金の改定 (資料 10)

入園料、建物(鶴翔閣)使用料、庭園使用料を改正し、7月1日から施行しました。

## 収益事業

公益目的事業推進のため、来園者の利便設備として駐車場、茶店の賃貸、茶席、ミュージアムショップ等を運営するとともに、鶴翔閣と古建築の一部および庭園を披露宴や展示会・パーティー・撮影会等、幅広い目的に貸し出しました。

### 1 ウェディングの利用状況 (資料 11)

#### (1) 鶴翔閣の披露宴利用

過去最高となった28年度の状況から、一転29年度は30%以上の下落となりました。

#### (2) 庭園での記念撮影

過去最高の 2,000 件を超える結果となった 28 年度を、さらに上回る件数となりました。

## 2 記念品販売の状況 ((資料 12))

28 年度まで順調に伸びていたオリジナル菓子類など、売上高は減少となりました。

## 3 茶席「望塔亭」の利用状況 ((資料 13))

本格的な茶道をリーズナブルに、そして気軽に楽しめるコーナーとして、特に外国人に好評であるが、28 年度より減少しました。

## 役員会の開催状況

### 1 理事会

(1) 平成 29 年 6 月 13 日 10 時 30 分～ 会場：三溪園 鶴翔閣

議題

第 1 号議案 平成 28 年度事業報告および収支決算について

第 2 号議案 平成 29 年度収支予算における正味財産額の補正について

第 3 号議案 評議員会の開催について

(2) 平成 30 年 3 月 13 日 10 時 30 分～ 会場：鶴翔閣

議題

第 1 号議案 平成 30 年度事業計画及び収支予算について

第 2 号議案 委員会委員の選任について

第 3 号議案 評議員会の開催について

報告事項 1 理事長、副理事長、業務執行理事の職務の執行状況について

報告事項 2 理事の辞任について

### 2 評議員会

(1) 平成 29 年 6 月 28 日 14 時 00 分～ 会場：三溪園 鶴翔閣

議題

第 1 号議案 平成 28 年度事業報告および収支決算について

第 2 号議案 平成 29 年度収支予算における正味財産額の補正について

第 3 号議案 評議員の選任について

第 4 号議案 定款の一部変更について

報告事項 1 評議員・理事の退任について

(2) 平成 30 年 3 月 28 日 15 時 30 分～ 会場：ワークピア横浜

議題

第 1 号議案 平成 30 年度事業計画および収支予算について

第 2 号議案 理事の選任について

報告事項 1 評議員の辞任について

報告事項 1 理事の辞任について

## 国内外の賓客の受入れ・接遇

国内外の賓客に対し、園内のご案内やお茶のおもてなし等を行いました。

### おもな受入れ

- 5月4日 第50回アジア開発銀行年次総会 テクニカルツアー（園内見学および昼食）
- 5月6日 第50回アジア開発銀行年次総会 同伴者プログラム（園内見学および茶会）
- 10月6日 原合名会社リヨン代理店支配人を務めたアントワーヌ・ベシュトワルの子孫一行
- 3月2日 駐日女性大使と市長との懇談（園内見学および茶会）

# 資料



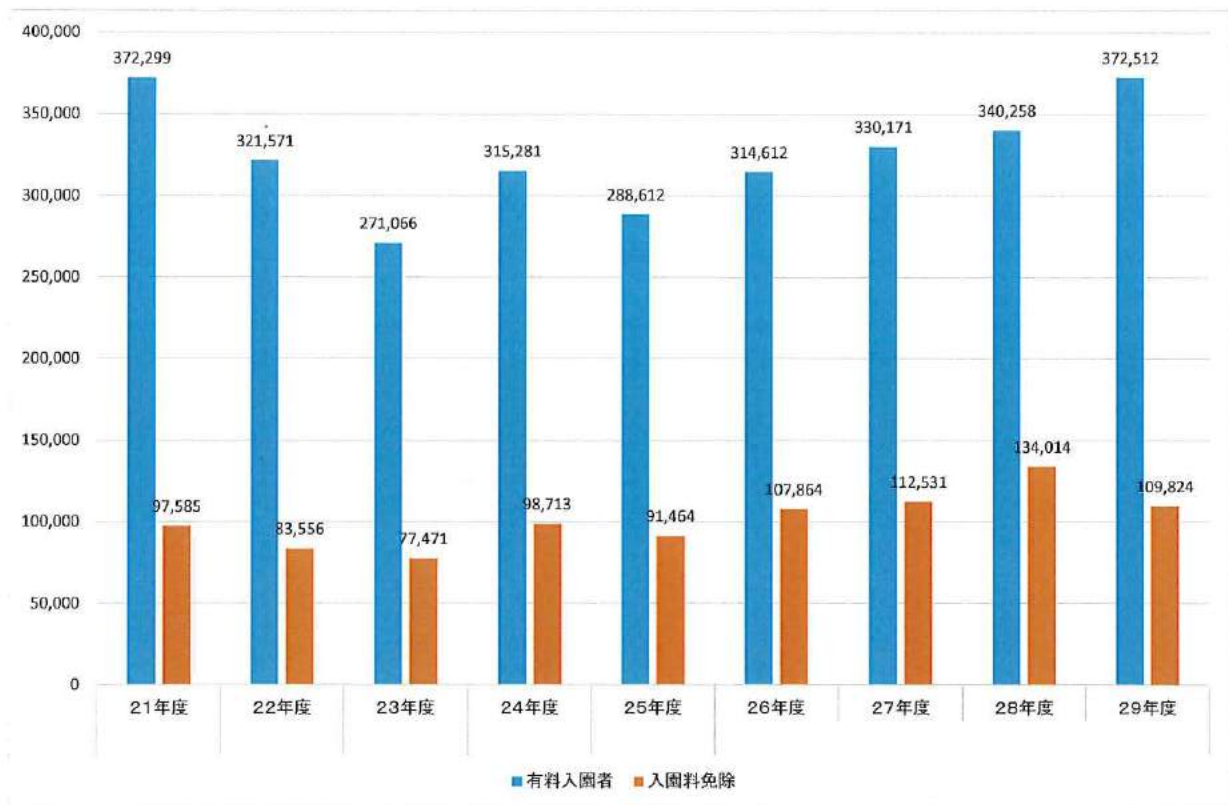
# 入園者の状況

資料 1

<有料・無料別>

(単位 人)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
総数	462,906	469,884	405,127	348,537	413,994	380,076	422,476	442,702	474,272	482,336
有料入園者	375,788	372,299	321,571	271,066	315,281	288,612	314,612	330,171	340,258	372,512
入園料免除	86,848	97,585	83,556	77,471	98,713	91,464	107,864	112,531	134,014	109,824
(無料入園比率)	18.8%	20.8%	20.6%	22.2%	23.8%	24.1%	25.5%	25.4%	28.3%	22.8%



## 催事・展覧会の開催状況



新緑の演奏会 (ジャズアンサンブル)

### 1 催事

#### (1) 観桜の夕べ

3月25日(土)～4月9日(日)

桜のライトアップを行い、昼間とはまた違う幻想的な風情に親しんでいただいた。

桜の開花が進まず、7日間延長して開催。

また、4/2には日中に猿まわしを行った(太郎次郎一門)

期間中の入園者 12,447人

#### (2) さくらそう展(横浜さくらそう会との共催)

4月13日(木)～19日(水)

江戸時代から園芸種として親しまれ、近年愛好者の増えているサクラソウ約150点を展示した。

期間中の入園者 13,913人

#### (3) 新緑の演奏会

新緑の美しい季節、旧燈明寺本堂で演奏会を行った。

入場者 各日 約100人

4月13日(木) ジャズアンサンブル(サンディエゴ ミッションベイジャズブリザベーションズ)

4月23日(日) 薩摩琵琶(錦心流中谷派襄水会)

#### (4) 新緑の古建築公開—春草廬・聴秋閣(重要文化財2棟)

4月29日(土・祝)～5月7日(日)

園内でもモミジ・カエデの植栽が多く、新緑が美しい春草廬・聴秋閣を公開。

あわせて三重塔を遠望できる聴秋閣奥の渓谷遊歩道を開放した。

期間中の入園者 21,646人

さらに、関連企画として次の催しも行った。

4/20～5/9 五月人形(旧矢筈原家住宅、ボランティア)

4/30、5/4、5/10 自然観察会(ボランティア)

5/3～5/5 クイズで学ぶ三溪園「原富太郎と横浜」(三溪記念館ロビー、原三溪市民研究会)

5/3～5/5 軒菖蒲(旧矢筈原家住宅、ボランティア)

5/7 新緑の一日庵茶会(月華殿、ボランティア)

#### (5) さつき盆栽展(横浜三溪園臯月会との共催)

5月14日(日)～5月28日(日)

樹齢数十年を超えるさつき盆栽約50鉢展示するとともに、苗木の無料配布、園芸相談、整形技術大会等を実施した。

期間中の入園者 16,048人

#### (6) 蛍の夕べ

5月22日(月)～6月2日(金)

外苑奥の流れに光る蛍の光を觀賞する催し。ハナショウブや三重塔などをライトアップするとともに、週末には蛍を間近で觀察できるコーナーも設置した。平日の開催日を増やしました。

期間中の入園者 14,242人

- (7) 花しょうぶ展（日本花菖蒲協会との共催）  
 6月6日（火）～6月11日（日）  
 鉢植えの花菖蒲を展示。200鉢の中から毎朝厳選した花 40～50 展を展示した。  
 期間中の入園者 8,794 人
- (8) 早朝観蓮会  
 7月15日（土）～8月6日（日）の土・日曜日、祝日  
 早朝の澄んだ空気のなかで、咲いたばかりの蓮を楽しむ催し。蓮の茎や葉を使った遊び体験や、蓮の葉シャワーの演出、種の抽選プレゼントなど、蓮に親しむ企画のほか、園内茶店 3 軒の協力で早朝限定メニューを提供した。  
 期間中の入園者 13,377 人
- (9) 朝顔展（横浜朝顔会との共催）  
 7月27日（金）～7月31日（月）  
 大輪朝顔、変化朝顔など約 250 鉢を展示し、あわせて園芸相談や鉢植え朝顔のプレゼント抽選会を行った。  
 期間中の入園者 2,753 人
- (10) My（わたしの）茶碗で、My（わたしの）お茶会（横浜市陶芸センターとの共催）  
 7月25日（火） 作陶・茶碗づくり（横浜市陶芸センター）  
 8月19日（土） お点前体験（三溪園 望塔亭）  
 自分で抹茶茶碗を作り、お茶を点てる体験をセットにした催し。  
 参加者数 38 人
- (11) 三溪園で楽しむ夏休み—横浜市指定有形文化財 鶴翔閣公開  
 8月11日(金・祝)～16日(水)  
 原三溪が住まいとした建物内部を公開するとともに、こどもから大人まで楽しめるワークショップや講座などを行った。  
 期間中の入園者 4,409 人  
 8/11～13 お抹茶を点ててみよう！  
 （表千家同門会神奈川県支部、ボランティア、茶道裏千家淡交会横浜支部）  
 8/14・15 紋切り遊び（八聖殿郷土資料館）  
 8/16 瓦の拓本（ボランティア）
- (12) 親子で楽しむザリガニ釣り  
 8月18日(金)～22日(火)  
 早朝観蓮会終了後、ザリガニ駆除を兼ねて蓮池と睡蓮池を開放した。  
 参加人数 3,435 人
- (13) 初秋の演奏会（錦心流中谷派囊水会）  
 9月3日（日）  
 旧燈明寺本堂で薩摩琵琶の演奏会を行った。
- (14) フォトコンテスト入賞作品展  
 9月30日（土）～12月13日（水）  
 第27回となった今回は、「三溪園フォトコンテスト 四季にあそぶ」をテーマに作品を募集。527点の応募作品の中から、優秀作品 46 点を選出し、三溪記念館第3展示室に展示した。  
 期間中の入園者数 137,676 人
- (15) 観月会  
 10月4日（水）～10月9日（月・祝）  
 三重塔など主要な建物をライトアップするとともに、内苑・臨春閣を舞台に音楽・舞踊を上演し、月見の風情を楽しんでいただいた。

入園者数 3,363 人

10/4 箏曲 (清松会)

10/5 薩摩琵琶 (錦心流中谷派巽水会)

10/6 北インド古典音楽【寺原太郎・池田絢子】

10/7 雅楽 (横浜雅楽会)

10/8 サックス&ピアノ (シャンティドラゴン)

10/9 バロック音楽【アンサンブル山手バロック】

また、期間中の 1 日には昼間に茶会を開催した。

10/7 茶の湯文化に触れる市民茶会 (表千家同門会神奈川県支部)

(16) 第 6 回本牧かぼちゃ祭りへの参画

10 月 28 日(土)

米軍住宅があったところから行われてきたハロウィンを地域の催しとした企画。近隣住民に三溪園の認知と親近感をさらに深めてもらうために参画。スタンプラリーのゴール地点として旧燈明寺本堂を提供し、仮装参加者の入園料を免除した。

入園料免除者数 人

(17) 菊花展 (横浜菊花会主催)

10 月 26 日 (木) ~11 月 23 日 (木・祝)

横浜菊花会および小菊盆栽芸術協会の協力により秋の代表花である菊花の作品 (大菊・懸崖・古典菊・小菊盆栽など) 約 500 点を展示し、園芸相談、苗の販売、出品団体による見どころトークも実施した。

期間中入園者数 49,142 人

(18) 紅葉の古建築公開一聴秋閣・春草廬 (重要文化財 2 棟)

11 月 18 日 (土) ~12 月 10 日 (日)

園内随一の紅葉の見どころである 2 棟の建物を公開。

紅葉越しに三重塔が望める聴秋閣奥の遊歩道もあわせて開放した。

期間中入園者数 67,126 人

11/12 秋の一日庵茶会 (ボランティア、横笛庵)

11/12 「着物の日」着付体験 (ハクビ京都きもの学院神奈川校、林洞庵)

11/23、12/10 秋の自然観察会 (ボランティア)

(19) 三溪園大茶会

11 月 21 日 (火) ・22 日 (水)

近代三茶人の一人にも数えられる創設者の原三溪にちなみ、その顕彰と茶道文化の普及・振興を目的に開催。江戸千家宗家、裏千家、武者小路千家、表千家、遠州茶道宗家茶道の五流派が園内の一席ずつを受持ち、全国各地からの参会者でにぎわった

参会者数 905 人

(20) クラシックコンサート(クラシック ヨコハマ 2017 参画企画)

12 月 21 日 (木)

クリスマスに合わせ、鶴翔閣を会場に、横浜市民広間演奏会のメンバーによるクラシックコンサートを行った。

入場者数 約 130 人

高橋てるみ (箏) ・堀口加奈子 (ソプラノ) ・安藝美雪 (フルート) ・李 文佳 (ヴァイオリン)

(21) 三溪園で過ごすお正月 (鶴翔閣内部特別公開)

元日 (月・祝) ~3 日 (水)

横浜市文化財鶴翔閣を公開し、箏曲(元日)、庵丁式 (2 日)、和妻 (3 日) でお客様を迎えた。その他、花飾りや正月らしい遊び道具、鶴翔閣紹介ビデオの上映を行った。

入場者数 3,717 人

- (22) 盆栽展（横浜三溪園臯月会共催）  
 1月7日（日）～21日（日）  
 横浜三溪園臯月会の協力によりマツ、ウメ、サツキや添え草などの盆栽約 50 鉢を展示し、新春に彩を添えた。  
 期間中の入園者 7,530 人
- (23) 初天神  
 1月25日（木）  
 本牧神社宮司による祈祷のあと、参拝者に「合格祈願」の鉛筆を配布した。  
 参拝人数 約 47 名
- (24) 観梅会  
 2018年2月10日（土）～3月4日（日）  
 園内に咲く梅の花とともに次のとおり関連の催しも行った。  
 2/10～3/4 初音茶屋の麦茶無料接待  
 2/10・11・17・18・24・25・3/3  
 猿まわし（太郎次郎一門）  
 2/11～18 ウメなどの盆栽展（横浜三溪園臯月会）  
 2/25 俳句大会（横浜俳話会）  
 3/4 お雛子（横浜本牧雛子蓮）  
 期間中の入園者 33,821 人
- (25) 合掌造りでお雛様（「横浜ひなめぐり」3 施設連携企画）  
 2月10日（土）～3月4日（日）  
 5組の雛人形を、前後期に分けて合掌造りに展示した。  
 また、同時期に雛人形を展示する旧柳下邸と連携し、“根岸～本牧 お雛さまめぐり”と題して、スタンプラリー、チラシ（スタンプラリーシートを兼用）の共同制作・配布、入園料の割引を行った。  
 期間中の入園者 33,821 人
- (26) サンディエゴ三景園写真展  
 3月17日（土）～25日（日）  
 横浜市内で開催しているフォト・ヨコハマ 2018 の関連企画として、横浜市と姉妹都市の提携を結ぶサンディエゴ市にある日本庭園の三景園（三溪園と同音異字）を紹介する写真展を、旧燈明寺本堂を会場に実施した。

## 2 展示

- (1) 常設展（※22年度から“所蔵品展”に名称変更）  
 季節やテーマにより、三溪自筆の書画、ゆかりの作家作品、臨春閣障壁画など所蔵品を展示した。
- 三溪の書画 一風青しー／ゆかりの作家 下村観山／臨春閣の障壁画 狩野探幽《四季花鳥図》／花に鳥／端午の節句  
 4月20日（木）～5月23日（火）、第1・2展示室
  - 三溪の絵画 五月雨るーさみだる／ゆかりの作家—黒田古郷／臨春閣の替え襖 中島清之《花菖蒲図》／水の色  
 5月25日（木）～7月4日（火）、第1・2展示室
  - 三溪の絵画—夏の日／三溪園所蔵の近代日本画—夏の宵／臨春閣の替え襖（竹の花）中島清之《竹図》／蓮—はちす／三溪の蓮  
 7月6日（木）～8月15日（火）、第1・2展示室

- 名勝指定 10 周年記念―三溪園をまもり伝える―  
5月26日(金)～7月5日(水)、7月7日(金)～8月16日(水)、一部展示替、  
第3展示室
- 三溪の書画―新涼― /ゆかりの作家―新涼～観山・紫紅・御舟― /震災からの復興 /臨春閣の障壁画 狩野常信《瀟湘八景図》 /瀟湘八景―水の郷の風景 /三溪、こころの書  
8月17日(木)～9月26日(火)、第1・2・3展示室
- 三溪の書画 秋の声 /ゆかりの作家―下村観山 /臨春閣の障壁画 狩野探幽《琴棋書画図》  
 /月下の秋 /菊花の秋  
9月30日(土)～11月7日(火)、第1・2展示室
- 三溪の絵画 山華やぐ /ゆかりの作家 下村観山 /紅葉の古建築公開にちなんで /臨春閣の障壁画 狩野安信《四季山水図》・《百人一首色紙貼交襖》 /豊太閣 /三溪と茶の湯  
11月9日(木)～12月13日(水)、第1・2展示室
- 三溪の絵画―冬の訪れ― /ゆかりの作家―横山大観― /臨春閣の障壁画 中島清之《鶴図》  
 /寒中の温もり /祝いの調度  
12月20日(水)～2018年1月29日(月)、第1・2展示室  
三溪園所蔵の美術品―紅児会の作家を中心に―  
12月21日(木)～2018年1月30日(火)、第3展示室  
記念館第1・2・3展示室は照明設備交換工事、ケースガラス清掃のため、12月14日(木)～19日(火)は閉室
- 三溪の書画―春告げる― /ゆかりの作家―牛田雞村― /雞村と三溪の書簡 /臨春閣の替え襖 中島清之《梅図》 /書の調度 /梅が香に  
1月31日(水)～3月7日(水)、第1・2展示室  
三溪の書に親しむ  
2月1日(木)～3月14日(水)、第3展示室
- 三溪の書画―春の装い― /ゆかりの作家―日本美術院・春― /臨春閣の障壁画 中島清  
《牡丹図》 /三溪の花文様 /花を愛でる  
3月9日(金)～4月17日(火)、第1・2展示室

庭園・歴史的建造物等のおもな整備・修理の状況

●庭園の整備



内苑の茶室・蓮華院南側  
山林部樹木の整備



外苑・旧矢筈原家住宅東側  
山林部の樹木の整備



大池中之島木橋 B（仮称）  
の整備



内苑・聴秋閣遊歩道木橋  
(上流部) の整備



内苑・聴秋閣遊歩道木橋  
(下流部) の整備



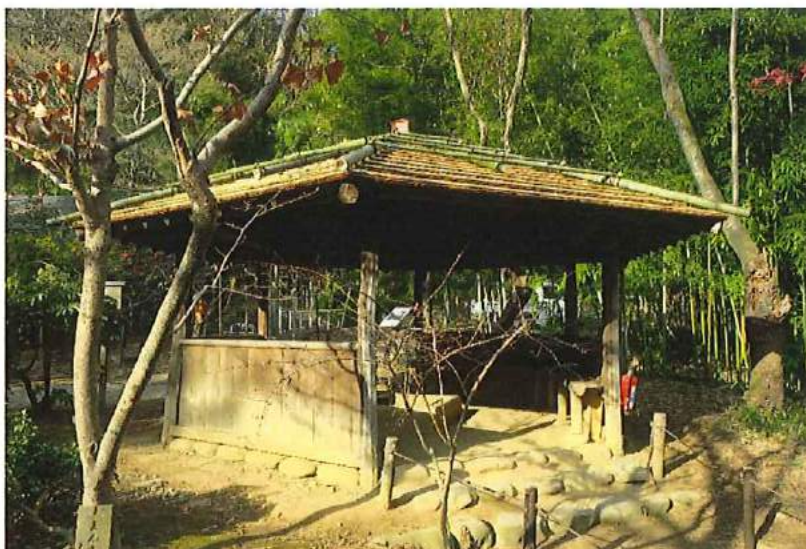
三溪記念館池護岸等の修理



● 歴史的建造物等の整備



旧矢筈原家住宅茅葺屋根の  
修理



初音茶屋の屋根の葺替修理



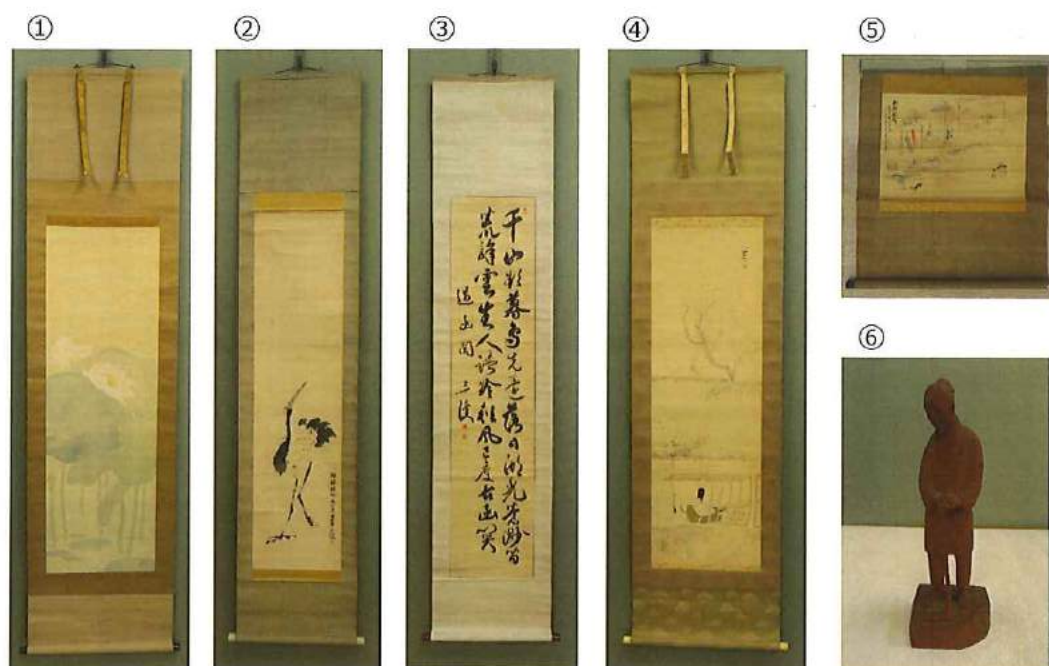
駐車場区画線の整備

## 美術品等の収集・保存活用の状況

## 1 収集

次の作品の寄贈を受けました。

- ① 原三溪 軸《白蓮》 紙本淡彩 昭和8年(1923)
- ② 原三溪 軸《朝暘清暎》 紙本墨画淡彩 大正4年(1915)
- ③ 原三溪 軸《邊函関》 紙本墨書
- ④ 今村紫紅 軸《源氏夕顔》 紙本淡彩
- ⑤ 原三溪 軸《山野秋晴》 紙本淡彩 大正3年(1914)
- ⑥ 吉田白嶺 作品名不詳 木彫



## 2 美術品等の保存

例年どおり、夏に環境調査、冬に除塵防黴施工を実施しました。

夏の環境調査では第2・3展示室及び収蔵庫の酸性値が基準値を大きく上回ったため、より詳細な環境改善調査を実施し、この結果を受けて9～10月に収蔵庫空調機フィルターの取替工事を行い、収蔵庫内の空気環境の改善を行いました。

また、酸除去のため、設置式のファンフィルタユニット及びケミカル除去シートを購入し、展示替えに合わせて使用し、有機酸濃度が基準値以内に保たれるようにしています。

そのほか、上記の新規受入作品の燻蒸を行いました。

## ボランティア活動



合掌造りでの花餅の飾りつけ

## ◎ガイド・インフォメーション（ガイドボランティア）

来園者に対して庭園・歴史的建造物の由緒や、四季の花・イベントといった旬の話題・情報など、三溪園の多彩な魅力を来園者に伝える活動を行った。

おもに個々の来園者への情報提供や要望にあわせたガイドを実施したほか、事務局で受付けた 10 名以上の団体予約のガイド、毎日 11 時と 14 時の 2 回 1 時間のガイドツアーを行った。

## ◎合掌造りの運営・管理（合掌造りボランティア）

三溪園内の歴史的建造物の中で唯一常時内部を開放し、飛騨地方の民俗資料（民具）を展示している合掌造りの民家建築・旧矢箆原家住宅の屋内外の管理を行うとともに、ガイドや年中行事・季節の飾りつけ、催しなどを行った。

- 五月人形飾り 4月20日（木）～5月9日（火）
- 軒菖蒲飾りつけ 5月3日（水・祝）～5日（金・祝）
- 七夕飾りつけ 6月29日（木）～7月8日（土）
- お蚕の飼育展示 7月1日（土）～28日（金）※群馬県富岡市の企画に参画
- あさがおの開花 8～9月
- 月見団子づくり・飾りつけ 10月3日（火）～10月19日（日）
- 吊るし柿づくり・飾り付け 11月8日（水）～12月24日（日）
- 花餅づくり・飾りつけ 12月19日（火）～3月5日（月）
- 正月飾り 12月21日（木）
- 薪割り 12月23日（土）～24日（日）※庭園ボランティア共同作業
- いろいろ補修 2月3日（土）※庭園ボランティア共同作業
- 雛人形飾りつけ 2月9日（金）～3月5日（月）※飾り替え 2月21日（水）

## ◎庭園の保守・管理《庭園ボランティア》

国指定名勝の三溪園の庭園景観維持のため、四季折々の花や竹林など植栽の手入れを行った。園が計画した年間 18 回（延べ 28 日）の作業のほか、自主活動も行った。

## 《全体活動》

- 花菖蒲田の草取り・施肥等 4月24日（月）～26日（水）、5月9日（火）、11日（木）、5月17日（水）～18日（木）、9月10日（日）
- 本堂裏山整備 4月10日（月）
- 内苑・外苑流れ清掃 4月20日（木）～21日（金）
- 臥竜梅裏モウソウチク伐採 4月29日（土）～30日（日）

- 蓮池施肥 6月10日(土)
- 旧松風閣の草取り 6月25日(日) (雨天中止) →7月10日午前  
9月16日(土) (雨天中止) →10月10日午後
- 蓮池・睡蓮池草取り 7月8日(土)
- アジサイの剪定 7月22日(土)
- 外苑流れ清掃 8月20日(日)
- 内苑流れ清掃 11月15日(水)
- 合掌造り薪割り 12月23日(土) ~24日(日)
- 内苑落ち葉清掃 12月23日(土)・1月7日(日)
- 外苑流れ清掃 1月20日(土)
- 初音茶屋三和土修理 2月3日(土)
- 各所閣裏山整備 3月3日(土)
- 花しょうぶ枯れ草刈り 3月9日(金)

#### 《おもな自主活動》

- 竹新子取り 4~5月
- 花菖蒲の花摘み 5~6月
- くもの巣とり 6~10月
- 主園路・ベンチ周り草取り 7~9月
- つる草取り 7~9月
- 公開建物周辺の草取り 10~11月
- 落ち葉掃除 11~3月
- 内苑の掃除 通年
- 外来植物の駆除等 毎月10日

#### ◎同好グループ

##### ● 動植物の調査・記録

見ごろの花や渡り鳥の情報などを正門入口の案内板に掲示し、来園者に旬の情報を提供するほか、毎月10日に自然観察会を実施。

##### ○新緑の自然観察会

正門集合 各回定員30名

4月29日(土)

10:30~11:30 参加者:32名

13:30~14:30 参加者:22名

5月4日(金)

10:30~11:30 参加者:40名

13:30~14:30 参加者:21名

##### ○紅葉の自然観察会

正門集合 各回定員30名

11月23日(木・祝)

10:30~11:30 参加者:20名

13:30~14:30 参加者:41名

12月10日(日) 10:30~11:30

10:30~11:30 参加者:約32名

13:30~14:30 参加者:約19名

##### ● 茶道研究

毎月1回園内の歴史的建造物を使用して研修を実施。茶道を通じた三溪園の魅力発信と、研修成果の発表の場として春・夏・秋に来園者向けの茶会を開催した。

○新緑の一日庵茶会

5月7日(日) 会場：月華殿

時間：10:30～15:00

定員：160名(先着順)

参加費：¥500.- (菓子付き)

参加者：136名

○はじめての茶道「抹茶を点ててみよう！」

8月12日(土) 会場 鶴翔閣

時間：10:00～15:45

定員：140名(先着順)

参加費：500円(菓子付き)

参加者：114名

○秋の一日庵茶会 ※ハクビ京都きもの学院神奈川校「着物の日」着付け体験との連携開催

11月12日(日) 会場：横笛庵

時間：10:30-15:00

定員：160名(先着順)

参加費：500円(菓子付き)

参加者：116名

●英会話ガイド研究

毎月1回研修を実施。特殊な用語が多い三溪園のガイドで必要な知識を蓄えるとともに、外国人に理解されやすい言い回しなどを研究。

《毎月25日 11:00～15:00 (三溪記念館 応接室または会議室など)》

## 市民や地域、他機関とのおもな協働・連携



造園実習による庭園管理

## ●本牧地域との連携、協働

春と秋に開催している恒例の催しを共催の形で参画しました。パンフレットの共同作成やスタンプラリーのゴール会場の提供、参加者への入園料免除得点の付与を実施し、三溪園と本牧地域への集客と魅力発信を行いました。

本牧さくら祭り 平成 29 年 3 月 18 日(土)～4 月 9 日(日)

平成 30 年 3 月 24 日(土)～4 月 8 日(日)

本牧かぼちゃ祭り 10 月 28 日(土)

## ●全国都市緑化よこはまフェアとの連携

パートナー会場として、三溪園の施設情報が紹介されたほか、関連発行物提示による入園料の割引やパートナー会場標榜のためのフラッグ、寄せ植えの設置に協力しました。

平成 29 年 3 月 25 日(土)～6 月 4 日(日)

## ●原三溪市民研究会との連携

クイズで学ぶ三溪園「原富太郎と横浜」 5 月 3 日(水・祝)～4 日(金・祝)

今回で 4 回目の実施。三溪記念館のロビーを会場として、来園者に三溪の業績等をクイズ形式でわかりやすく伝えていただきました。

第 4 回シンポジウム「三溪園と本牧のまちづくり」 11 月 11 日(土)

横浜美術館円形フォーラムを会場に開催されました。

## ●横浜・サンディエゴ姉妹都市提携 60 周年記念ジャズ演奏

サンディエゴ市の高校生によるジャズバンド「ミッションベイ プリザベーションス」の横浜訪問にあたり、恒例の「新緑の演奏会」の催しの一つに組み込み、旧燈明寺本堂を会場として来園者に向けた演奏を依頼しました。

平成 29 年 4 月 13 日(木)

## ●杉田梅塾による梅しごと（梅ジュース・梅酒づくり）の実演会

三溪園と縁のある杉田梅の普及活動にとりくむ杉田・梅塾代表の市原由貴子氏を講師に迎え、梅の収穫時期に合わせ、梅ジュースや梅酒づくりの実演会を実施しました。

平成 29 年 6 月 4 日(日) 10:30～11:15、11:30～12:15

## ●「着物の日」着付体験

東日本で着物の着付教室を運営しているハクビ京都きもの学院(神奈川校)との連携により、「着物の日」にあわせて着付体験の催しを行いました。また、ボランティアによる秋の一日庵茶会の開催日を同日に合わせ、着物での茶会体験ができるセット券の販売も行いました。

平成 29 年 11 月 12 日(日)

## ●アメリカ・サンディエゴ「三景園」写真展

横浜市内で開催しているフォト・ヨコハマ 2018 のパートナーイベントとして、横浜市と姉妹都市の提携を結ぶサンディエゴ市内にある日本庭園「三景園」を紹介する写真展を旧燈明寺本堂を会場に行いました。

平成 30 年 3 月 17 日(土)～25 日(日)

●**コラボレーション弁当の販売**

創業 110 周年・シウマイ誕生 90 周年を迎える株式会社崎陽軒、株式会社 KADOKAWA との連携により、三溪園の写真を掛け紙に配した配したコラボレーション弁当を企画し、桜開花期には三溪園内でも限定販売しました。

平成 30 年 3 月 31 日（土）・4 月 1 日（日）

●**造園実習（日本ガーデンデザイン専門学校等）による庭園管理**

日本ガーデンデザイン専門学校や京都造形芸術大学など造園系学科・コースをもつ専門学校や大学の庭園管理実習を年間 19 日受け入れた。黒松の剪定や生垣の刈込、流れの掃除、竹垣の修理などを実技研鑽の場として提供した。

## 建物使用の状況

資料7

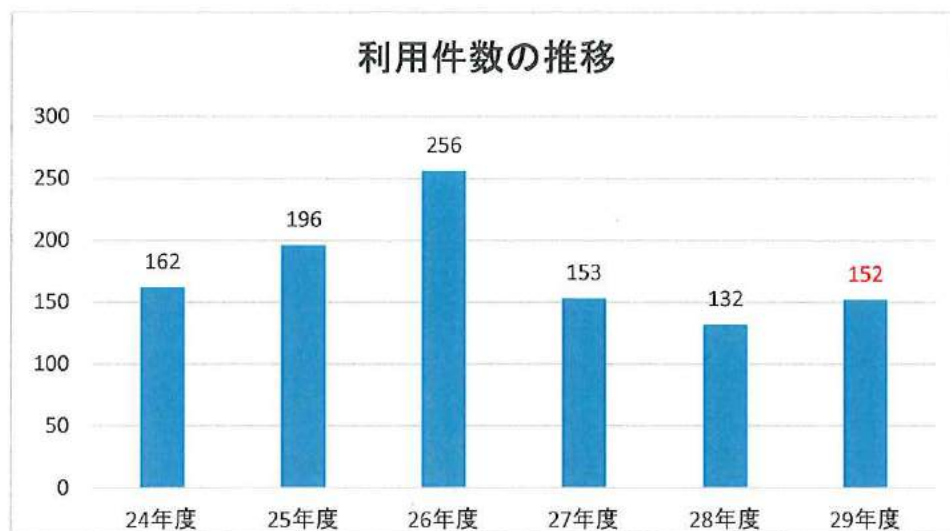
古建築  
建物別

(単位件)

白雲邸	月華殿	金毛窟	春草廬	蓮華院	臨春閣玄関	林洞庵	横笛庵	燈明寺本堂	その他	合計
37	18	4	5	23	6	23	9	27	0	152

利用件数の推移

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
件数	162	196	256	153	132	152





鶴翔閣

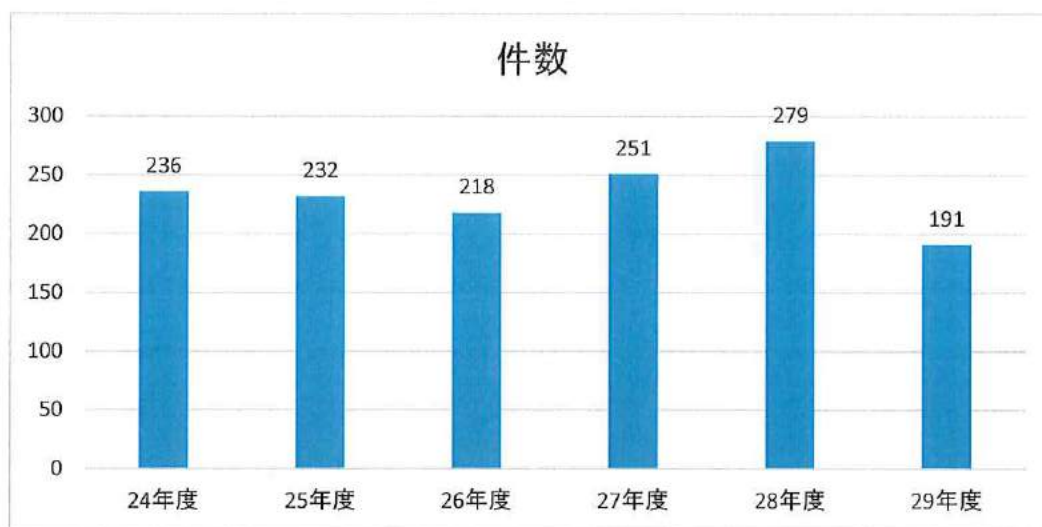
目的別

(単位件)

披露宴	茶会	会食	句会	撮影	展示会	会議	その他	合計
70	10	13	11	71	7	2	7	191

利用件数の推移

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
件数	236	232	218	251	279	191



## 営業活動

送客頻度の多い首都圏や静岡方面など日帰り圏内を中心とした旅行会社への訪問を主軸に営業を行いました。三溪園の認知度を高めるとともに、多様な団体利用に向けた誘致を積み重ねることで、集客を図りました。

特に平成 29 年度は入園料金改定の周知に努め、範囲・日数を拡大しました。

### 国内旅行会社への営業（訪問先都道府県と日数）

平成 29 年度	営業日数										合計		
4月	東京	3	千葉	2	埼玉	2	茨城	1	静岡	2		10	
5月	北陸	3	新潟	3	千葉	1	栃木	1	静岡	2	埼玉	1	11
6月	福島	2	宮城	1	長野	3	群馬	1	埼玉	2	三重	1	12
											岐阜	2	
7月	秋田	2	青森	1	岩手	1	神奈川	2	埼玉	1	九州	4	12
							千葉	1					
8月	東京	3	長野	2	千葉	1	広島	2	岡山	2			10
9月	群馬	2	茨城	2	福島	1	神奈川	2	静岡	1	東京	2	10
10月	東京	2	栃木	2	埼玉	1	茨城	2	千葉	1			8
11月	山梨	2	千葉	2	東京	1	群馬	1	埼玉	2			8
12月	静岡	4	千葉	1	埼玉	1	神奈川	1					7
1月	東京	3	群馬	2	埼玉	1	神奈川	2	茨城	1			9
2月	東京	4	茨城	2	栃木	2	千葉	1					9
3月	東京	1	神奈川	2	茨城	1	山梨	2	名古屋	1	大阪	1	8

訪問営業延べ日数 114 日(前年度 96 日)・通算訪問件数 1,584 件(前年度 1,213 件)。

※商談会で面談した旅行会社は訪問件数には含まず。

### 団体誘致のおもな成果

- クーポン券取り扱い契約を結んでいる旅行会社からの送客数  
14,831 人(28 年度 15,663 人)  
※団体料金での入園者数 106,448 人(28 年度 86,148 人)
- 全国旅行業協会(全旅)クーポンを取扱う旅行会社による送客  
送客数 2,306 人(28 年度 2,259 人)  
※全旅クーポン  
三溪園と単独で観光券(クーポン)契約を結んでいない中小の旅行会社が多く取り扱っており、団体誘致に有効。
- 旅行会社の企画等によるツアーの受入れ  
はとバス 国際事業部による外国人向けツアーの受け入れ  
29 年度 日本人含むはとバス利用人数 15,209 人(28 年度 12,989 人)  
岐阜市境川中学校修学旅行(近畿日本ツーリスト岐阜支店)の受入れ  
(受入れ日:2017 年 5 月 24 日)

#### **旅行会社向け商談会への出展・参加（場所）**

- 8月 東京都旅行業協会城北地区商談会（豊島区）
- 12月 クルーズ関連船会社・旅行会社との商談会（横浜市）
- 2月 平成29年度第3回神奈川県の魅力ある観光資源紹介および商談会（千代田区）
- 2月 日本旅行 企画・造成担当との商談会（中央区）
- 2月 横浜 MICE ミーティングデイ（新宿区）

#### **街頭キャンペーン**

- 5月 石川町駅（リアル横濱観光振興協議会・JR石川町駅）

#### **海外の旅行会社・コンベンション関連業者等 視察受け入れ**

- 8月 アメリカのクルーズ船運航会社 プリンセス・クルーズ社
- 9月 ベトナム旅行会社
- 10月 タイ旅行会社
- 11月 中国旅行会社（関東運輸局日本シルクロード商品化事業）
- 12月 クルーズ関連船会社・旅行会社  
キーパーソン視察（国際会議開催候補地視察）
- 3月 ベトナム旅行会社

## 広報・宣伝活動の状況



崎陽軒とのコラボレーション弁当（包み紙）

## 印刷物

## (1) リーフレット

- 「花と行事」案内リーフレット 150,000 部  
※広告協賛：藤沢・隠れ里車屋 車屋ケータリングサービス
- 三溪園施設案内リーフレット（料金改定にともなう改訂） 430,000 部  
日本語 350,000 部、英語 50,000 部、簡体字・繁体字・韓国語 各 10,000 部

## (2) ポスター・チラシ

- 新緑の古建築公開 B2 ポスター 360 枚、A4 チラシ 23,000 枚
- 蛍のタベ・さつき盆栽展 B2 ポスター 340 枚、A4 チラシ 23,000 枚
- 夏休みこどもパスポート 215,000 枚
- 観月会・フォトコンテスト B2 ポスター 350 枚、A4 チラシ 23,000 枚
- 菊花展・紅葉の古建築公開 B2 ポスター 360 枚、A4 チラシ 23,000 枚
- 観梅会・俳句展 B2 ポスター 360 枚、A4 チラシ 25,000 枚
- 観桜のタベ・さくらそう展 B2 ポスター 360 枚、A4 チラシ 23,000 枚
- 横浜ひなめぐりチラシ（兼スタンプラリーシート） 連携 2 館で 6,000 枚
- 横浜駅構内通路掲出用 B1 ポスター（菊花展・紅葉） 57 枚
- 交通局との連携に伴う市営交通掲出用 B3 ポスター（新緑、蓮、紅葉、梅の 4 回）  
8,160 枚
- 紅葉期プロモーションのための東急線等 7 駅構内掲出用 B 全判ポスター 18 枚

## (3) その他

- 割引券作成 60,000 枚
- 招待券増刷 20,000 枚

## 広告掲載等

- (1) 横浜観光コンベンション・ビューロー「横浜ビクターズガイド」英文版
- (2) 東京新聞（春の博物館特集 4 月～5 月、秋の博物館特集 9 月～11 月）
- (3) 車内広告ポスター掲出（ぶらり三溪園 B U S、横浜市営地下鉄・バス車内）  
※横浜市提供の無料掲出枠を利用。（新緑、蓮、紅葉、梅の 4 回、約 1 か月間）
- (4) 東急線等 7 駅構内へのポスター掲出  
（東急東横線 中目黒・自由ヶ丘・武蔵小杉・日吉、JR 線 桜木町、  
みなとみらい線 みなとみらい・元町中華街・横浜 11 月下旬～12 月上旬）

## メディア掲載・放送等

別添一覧をご参照ください。

## おもな宣伝・協賛・タイアップ事業

### (1) 行政・観光振興団体など

- 横浜市、(公財)都市緑化機構主催「第33回全国都市緑化よこはまフェア」  
入園料割引連携ほか 3月25日～6月4日
- 関東経済産業局主催「絹の道」を巡るスタンプラリー 8月9日～11月21日
- 本牧南小学校アートプログラム(本牧アートプロジェクトコーディネート)  
10月20日 雅楽の演奏習得の成果発表の場に、旧燈明寺本堂を提供。
- 和歌山市観光キャンペーン受入れ 10月7日～8日
- 「クラシック横浜2017」クラシックコンサート(鶴翔閣)12月21日

### (2) 他機関・団体ほか

- 今日庵第八回茶道文化検定合格者証提示者への入園料金割引連携  
第9回 平成29年1月1日～12月28日  
第10回 平成30年1月1日～12月28日
- トリップアドバイザーエクセレンス認証受賞記念入園料割引キャンペーン  
11月18日～平成30年1月31日
- 株式会社崎陽軒、株式会社KADOKAWAとの連携によるコラボレーション弁当  
の企画・販売 平成30年3月31日(土)・4月1日(日)
- 横浜市陶芸センターとの事業連携「My茶碗で、Myお茶会」  
7月25日(茶碗づくり)、8月19日(お点前体験)
- 横浜市交通局「みなとぶらりチケット」入園料割引連携
- 「本牧かぼちゃ祭り」の共催  
スタンプラリーのゴール地点として旧燈明寺本堂を提供 10月28日
- 「本牧市民公園 秋まつり」入園料割引連携 11月3日
- フォト・ヨコハマ2017連携企画「アメリカ・サンディエゴ『三景園』写真展」  
3月17日～25日
- 「横浜ひなめぐり」スタンプラリーキャンペーン  
旧柳下邸との2館共通チラシの作成・配布、入場料割引、スタンプラリーの実施(プレゼント進呈) 2月11日～3月4日
- 本牧さくら祭り パンフレットの共同作成および配架  
2017年3月18日～4月9日、2018年3月24日～4月8日

### (3) 海外メディア取材・招聘事業の受け入れ

- 4月11日 イギリス BBC TV「Art of Japan」
- 4月24日 アメリカ座間ケーブルテレビ
- 5月24日 タイ Voice TV
- 5月24日 イタリア Rai2 TV「Pechino Express」
- 5月31日 ドイツ ARD TV
- 6月3日 タイ TV「Majide Japan X」
- 8月1日 韓国ブロガー
- 8月10日 台湾ブロガー

- 11月3日 イギリスラグビー雑誌「World Rugby」
- 11月10日 タイ TV「会いたかった！ニッポン」
- 11月24日 マレーシア タレント Mila Filza
- 2月7日 韓国 アシアナ航空機内誌
- 2月7日 台湾オンラインメディア「Favorable Impression」
- 2月14日 ハワイ Doko Ga TV「Japan Mania」
- 3月2日 中国 月刊誌「撮影之友 映像視覚」
- 3月23日 マレーシア ブロガー

平成29年度のおもな掲載・放送等

No	掲載日	媒体種別	媒体名	媒体社名	内容
1	2017/4/16	新聞	東京新聞 神奈川	中日新聞社東京本社	三溪園 入場料 7月から値上げ 大規模修繕、荷役化 備える
2	2017/4/17	新聞	朝日新聞 横浜	朝日新聞東京本社	三溪園を彩るさくらまつり展
3	2017/4/18	新聞	読売新聞 神奈川	読売新聞東京本社	さくらまつり バンパ
4	2017/4/22	新聞	リビング横浜南	サンケイリビング新聞社	ガーデンネックレス横浜2017 7つのパートナー会場の見どころをチェック! 日本の建築美を堪能 三溪園
5	2017/5/2	新聞	日本経済新聞 神奈川・首都圏経済	日本経済新聞社東京本社	アジア随想年次総会、4日から横浜で 県内企業 世界発信へ好機 財務局向け委員会 三溪園
6	2017/5/4	新聞	THE JAPAN TIMES (Tokyo)	ジワパタイムズ	Yokohama tourism Historic treasures at home in modern metropolis
7	2017/5/4	新聞	THE JAPAN TIMES (Osaka)	ジワパタイムズ	Yokohama tourism Historic treasures at home in modern metropolis
8	2017/5/5	新聞	読売新聞 横浜	読売新聞東京本社	新報に採られ 重文散策 *三溪園 7日まで
9	2017/5/5	新聞	神奈川新聞 相模原・県央 湘南・西湘	神奈川新聞社	自慢の技術力 アピール ADB協会 市内企業がブース リコーの技術で三溪園の四季を種子越しに映像で投影
10	2017/5/5	新聞	読売新聞 湘南	読売新聞東京本社	三溪園で重文散策 7日まで公開
11	2017/5/5	新聞	神奈川新聞	神奈川新聞社	ADB横浜総会開幕 バナの技術力発信 リコーの技術で三溪園の四季を種子越しに映像で投影する
12	2017/5/7	新聞	神奈川新聞	神奈川新聞社	動画 林横浜市長(午後)第50回アジア開発銀行年次総会配偶者プログラム (三溪園)
13	2017/5/23	新聞	朝日新聞 長野中野信	朝日新聞東京本社	横浜で古武道・茶道・・・たしなんで 旧松代藩士子孫ら披露
14	2017/5/23	新聞	朝日新聞 横浜	朝日新聞東京本社	外国人招き 武家文化を紹介 三溪園
15	2017/5/24	新聞	建設週刊新聞	日刊建設週刊新聞社	番着と時鐘『横浜の歴史を彩った男 原三溪 別荘』がイディて分る文化財の大切さ
16	2017/5/25	新聞	信濃毎日新聞	信濃毎日新聞社	松代の武家文化発信 琴 茶道 古武術 3団体が連携 横浜で「喰む文化」初開催
17	2017/5/26	新聞	読売新聞 神奈川	読売新聞東京本社	清浄な花の盆栽めでる『さつき盆栽展』
18	2017/5/29	新聞	神奈川新聞	神奈川新聞社	「日本の美しい庭園図鑑」大野晴彦、鈴木弘樹 著
19	2017/5/31	新聞	毎日新聞 神奈川	毎日新聞東京本社	横浜・三溪園 「一生に一度、見て」竹とサリ静かに開花
20	2017/6/4	新聞	大坂日日新聞	新日本海新聞社大阪本社	風土に根差す 機能と美 「日本建築の形」
21	2017/6/4	新聞	日本海新聞	新日本海新聞社	風土に根差す 機能と美 「日本建築の形」
22	2017/6/4	新聞	東京新聞	中日新聞社東京本社	三溪園 早朝観蓮会
23	2017/6/4	新聞	朝日新聞 湘南	朝日新聞東京本社	90年ぶりの開花 奇麗なるロマン 横浜・三溪園
24	2017/6/4	新聞	朝日新聞 横浜	朝日新聞東京本社	90年ぶり 超レアな開花 中区・三溪園の竹「タイムナク」
25	2017/6/4	新聞	朝日新聞 川崎	朝日新聞東京本社	90年ぶり 超レアな開花 中区・三溪園の竹「タイムナク」
26	2017/6/7	新聞	熊本日日新聞	熊本日日新聞社	風土に根差した機能と美 建築家による写真集「日本建築の形ⅠⅡⅢ」(三溪園 聴秋閣) (横浜市)
27	2017/6/7	新聞	朝日新聞 神奈川	朝日新聞東京本社	花より涙
28	2017/6/7	新聞	神奈川新聞	神奈川新聞社	竹の花 可憐に揺れ 横浜・三溪園
29	2017/6/10	新聞	読売新聞 神奈川	読売新聞東京本社	三溪園の花より涙観覧
30	2017/6/10	新聞	読売新聞 神奈川	読売新聞東京本社	愛好家が心込めた庭園ハナショウブ 横浜で展示会
31	2017/6/13	新聞	河北新報	河北新報社	金閣や路路城 長雨と特徴解説 写真集「日本建築の形Ⅱ」刊行
32	2017/6/14	新聞	琉球新報	琉球新報社	風土に根差す機能と美解説 写真集「日本建築の形」
33	2017/6/15	新聞	東奥日報	東奥日報社	風土に根差した機能と美を総括 「日本建築の形」
34	2017/6/15	新聞	京都新聞	京都新聞社	風土に根差した機能と美
35	2017/6/17	新聞	宮崎日日新聞	宮崎日日新聞社	風土に根差した機能と美解説 「日本建築の形」発行
36	2017/6/19	新聞	信濃毎日新聞	信濃毎日新聞社	風土に根差した機能と美 「日本建築の形Ⅱ」発行
37	2017/6/21	新聞	東京新聞	中日新聞社東京本社	三溪園 早朝観蓮会
38	2017/6/20	新聞	中国新聞SELECT	中国新聞社	日本建築 機能と美 斎藤福さん写真集
39	2017/7/2	新聞	読売新聞 横浜	読売新聞東京本社	わかまち空から 市長と分かち合う風流 三溪園 (横浜市中区)
40	2017/7/6	新聞	東京新聞	中日新聞社東京本社	歩く会 *三溪園一本牧山頂公園ウォーク
41	2017/7/7	新聞	はまかぜ さかえとつか版	はまかぜ新聞社	早稲きをして楽しむ夏の風物詩・朝顔 朝顔展
42	2017/7/14	新聞	神奈川新聞	神奈川新聞社	読者のページ 旅の思い出 横浜市長の誇り三溪園
43	2017/7/19	新聞	秋田魁新報	秋田魁新報社	飯沼勉、利休の宗室・・・ 風土生かした美意識 「日本建築の形Ⅱ」発行
44	2017/7/23	新聞	産経経済新聞 神奈川	産経経済新聞東京本社	沿線 名店探訪 素材も"手作り"コッペン コッペンハウス ハンパのオヤジ 三溪園「早朝観蓮会」
45	2017/7/29	新聞	神奈川新聞	神奈川新聞社	アサガオ総覧2018 31日まで三溪園「北京天壇」を公開
46	2017/8/1	新聞	山陽中央新報	山陽中央新報社	明治 2年前、横浜に築かれたおりの庭園・三溪園内の記念館を訪ねた
47	2017/8/3	新聞	沖縄タイムズ	沖縄タイムズ社	風土に根差す 機能と美しき 写真集「日本建築の形」美術誌展
48	2017/8/13	新聞	読売新聞 川崎	読売新聞東京本社	三溪園の「観月会」16日まで一般公開
49	2017/8/13	新聞	読売新聞 横浜	読売新聞東京本社	旧原家住宅を公開 三溪園で16日まで
50	2017/8/13	新聞	読売新聞 湘南	読売新聞東京本社	旧原家住宅を公開 三溪園で16日まで
51	2017/8/13	新聞	読売新聞 相模	読売新聞東京本社	旧原家住宅を公開 三溪園で16日まで
52	2017/8/20	新聞	神奈川新聞	神奈川新聞社	モノノームのころ 湖風を浴びに、市営に乗って 横浜の浜辺
53	2017/8/25	新聞	埼玉新聞	埼玉新聞社	錯覚のスクリーン ちびお祭仙鶴コースも
54	2017/9/4	新聞	毎日新聞 和歌山	毎日新聞大阪本社	稲穂は力なり わかやま100年企業の挑戦 谷上社工業 名だたる国産の屋根 葺き替え
55	2017/9/5	新聞	中日新聞 岐阜	中日新聞社	原三溪の功績を発表 岐阜 横浜の市民グループ
56	2017/9/8	新聞	岐阜新聞	岐阜新聞社	原三溪の古墨を鑑賞 (原三溪市民研究会)
57	2017/9/13	新聞	神奈川新聞	神奈川新聞社	三溪園の四季活字 フォトコン 推薦に京さん
58	2017/9/23	新聞	読売新聞 神奈川	読売新聞東京本社	tvk見どころ ハマナビ (23日=後6-00) 三溪園の「観月会」
59	2017/9/28	新聞	サンケイスポーツ (東京)	産経経済新聞社	トランド特急便 10・4は月酔う日 美しい夕景「お月見」イベント 都会で楽しむ別世界「観月会」
60	2017/9/29	新聞	神奈川新聞	神奈川新聞社	旅の思い出 町内会で賞品抽選へ
61	2017/9/30	新聞	リビング横浜東	サンケイリビング新聞社	TOPICS 三溪園で日本情緒たっぷりのお月見を 音楽や舞踊も楽しむ「観月会」
62	2017/9/30	新聞	リビング横浜南	サンケイリビング新聞社	TOPICS 三溪園で日本情緒たっぷりのお月見を 音楽や舞踊も楽しむ「観月会」
63	2017/10/3	新聞	夕刊三番	夕刊三番新聞社	国内外のイベント・・・あす4日【国内】観月会
64	2017/10/8	新聞	神奈川新聞	神奈川新聞社	展示会 鉢植えに栽培した山野草の作品を展示「秋の山野草展」開催 横浜山草会
65	2017/10/13	新聞	読売新聞 神奈川	読売新聞東京本社	愛好家が育てた秋の山野草展示 三溪園
66	2017/10/18	新聞	朝日新聞 神奈川	朝日新聞東京本社	生糸商人の本物別荘と三溪園
67	2017/11/1	新聞	東京新聞 横浜	中日新聞社東京本社	江戸菊など盛り盛り 愛好家45人 三溪園で300点展示
68	2017/11/15	新聞	朝日新聞 神奈川	朝日新聞東京本社	秋染し 織りなす錦 華やかに 菊花展2018 横浜・三溪園
69	2017/11/21	新聞	朝日新聞 横浜	朝日新聞東京本社	晩秋 林間の風流公開 三溪園
70	2017/11/21	新聞	朝日新聞 川崎	朝日新聞東京本社	晩秋 林間の風流公開 三溪園
71	2017/11/24	新聞	岐阜新聞	岐阜新聞社	原三溪のひな会 無茶な買ひ 掛け替え難い 岐阜市
72	2017/12/1	新聞	日刊旅行通信	航空新聞社	*横浜コンベンションセンターが視察ツアー クルーズ船寄港地ツアー催行会社向け
73	2017/12/8	新聞	産経新聞 神奈川	産経経済新聞東京本社	*「紅葉の古建築公開-重要文化財- 聴秋閣と香齋亭、遊歩道の公開」
74	2017/12/12	新聞	産経新聞 神奈川	産経経済新聞東京本社	三溪園一般公開 「三日月」も実施
75	2017/12/15	新聞	中外日報	中外日報社	ミュージアム探訪 三溪記念館 宗教関係や近代絵画の所蔵品









## 2017年7月1日から 三溪園の料金が変わります。

三溪園は、横浜の中心部に立地しながら、震災や戦災など幾多の危機を乗り越え、現在まで守り伝えられてきた、世界に誇る横浜の、そして日本の宝です。

庭園・建造物・美術品の文化財と豊かな自然とが一体となった、このかけがえのない貴重な庭園を将来にわたって良好な状態で保存していくため、このたび料金の改定を行うことといたしました。

これからも、誰もが楽しみ、親しめる場所として、そしてより魅力ある場所となるよう、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### ◇入園料

#### 《 現行 》

##### \*個人料金

大人 ¥500 中学生以上

こども ¥200 小学生

横浜市在住の 65 歳以上の方 ¥0

※横浜市発行の「濱ともカード」を提示した方

##### \*団体料金 20名以上

大人 ¥400 中学生以上

学生 ¥250 中学生以上

学生(こども) ¥100 小学生

##### \*回数券 1冊5枚綴り

大人 ¥2,000 中学生以上

こども ¥500 小学生

##### \*年間パスポート

大人 ¥2,500 中学生以上

こども —

横浜市在住の 65 歳以上の方 —

※横浜市発行の「濱ともカード」を提示した方

##### \*前売券 ※購入当日利用は不可

大人 ¥400 中学生以上

#### 《 7月1日から 》

##### \*個人料金

大人 ¥700 高校生以上

こども ¥200 小・中学生

横浜市在住の 65 歳以上の方 ¥200

※横浜市発行の「濱ともカード」を提示した方

##### \*団体料金 10名以上

大人 ¥600 高校生以上

学生 ¥300 高校生以上

学生(こども) ¥100 小・中学生

##### \*回数券 1冊5枚綴り

大人 ¥3,000 高校生以上

こども ¥500 小・中学生

##### \*年間パスポート

大人 ¥2,500 高校生以上

こども ¥700 小・中学生 (新設)

横浜市在住の 65 歳以上の方 ¥700 (新設)

※横浜市発行の「濱ともカード」を提示した方

##### \*前売券 ※購入当日利用は不可

大人 ¥600 高校生以上

#### ◎入園料の改定ポイント

- \*大人の料金を改定、こども料金は据え置き。
- \*こども料金の対象を拡大。
- \*団体料金の適用人数を変更。
- \*横浜市在住 65 歳以上の料金、年間パスポートを新設
- \*こども年間パスポートの新設

◇使用料

《 現行 》

《 7月1日から 》

\* 鶴翔閣使用料

◦ 収益目的利用

楽室棟	¥75,000 (¥50,000)	→	¥100,000 (¥50,000)
茶の間棟	¥30,000 (¥20,000)		¥40,000 (¥20,000)
客間棟	¥30,000 (¥20,000)		¥40,000 (¥20,000)
書斎棟	¥15,000 (¥10,000)		¥20,000 (¥10,000)
主庭	¥45,000 (¥30,000)		¥60,000 (¥30,000)

※上記は、9時～13時/13時～17時/17時～21時の各時間帯区分の料金額。

改定対象の料金は、土・日曜、祝日使用または企業が営業目的で使用した場合の使用料で、( )内の基本使用料は据え置き

◦ 公益目的利用

楽室棟	¥67,500 (¥45,000)	→	¥90,000 (¥45,000)
茶の間棟	¥22,500 (¥15,000)		¥30,000 (¥15,000)
客間棟	¥30,000 (¥20,000)		¥40,000 (¥20,000)
書斎棟	¥11,250 ( ¥7,500)		¥15,000 ( ¥7,500)
主庭	¥45,000 (¥30,000)		¥60,000 (¥30,000)

※上記は、9時～13時/13時～17時/17時～21時の各時間帯区分の料金額。

改定対象の料金は、土・日曜、祝日使用の場合の使用料で、( )内の基本使用料は据え置き

\* 土地占用使用料 (ウェディング記念撮影等にともなう使用料金)

¥12,000 → ¥20,000 (¥13,000)

※上記は、3月15日～4月15日および11月15日～12月15日の期間の3時間までの料金額。

3時間を超過した場合は、1時間ごとに¥10,000を加算。( )内は、その他の期間。

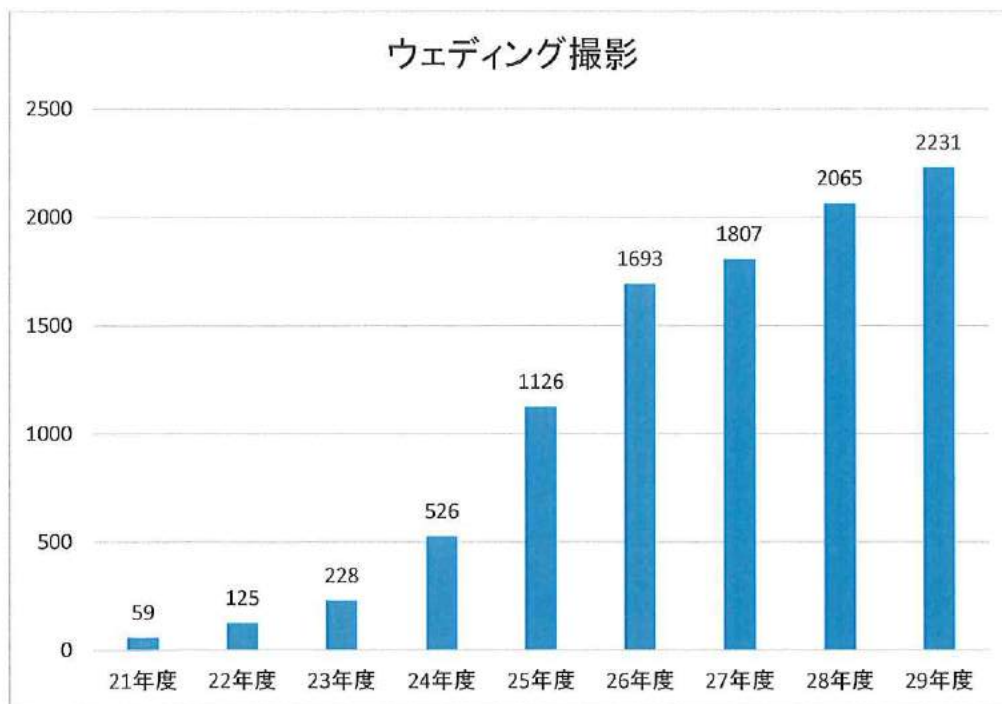
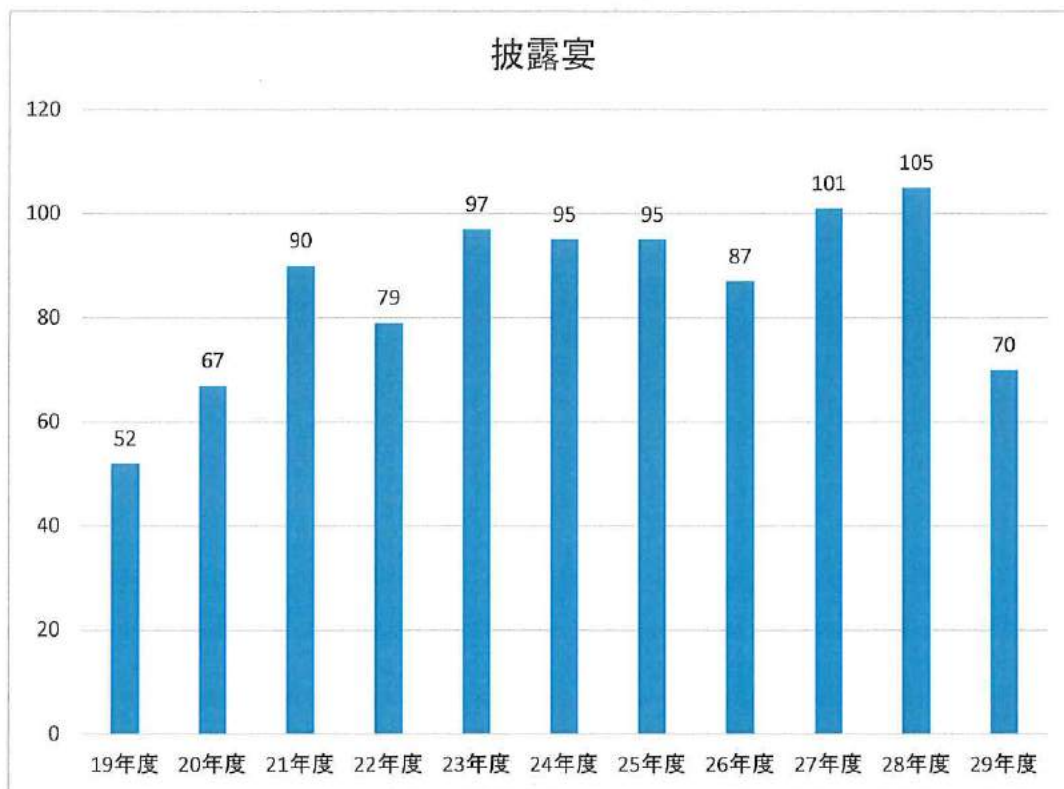
◎ 使用料の改定ポイント

\* 鶴翔閣使用料の土・日曜、祝日使用、あるいは営業目的使用の場合の金額を変更。

\* ウェディング記念撮影等にともなう土地占用使用料に春(桜の時期)・秋(紅葉の時期)の特別期間の料金を新設。

# ウェディング関連使用の状況

資料11

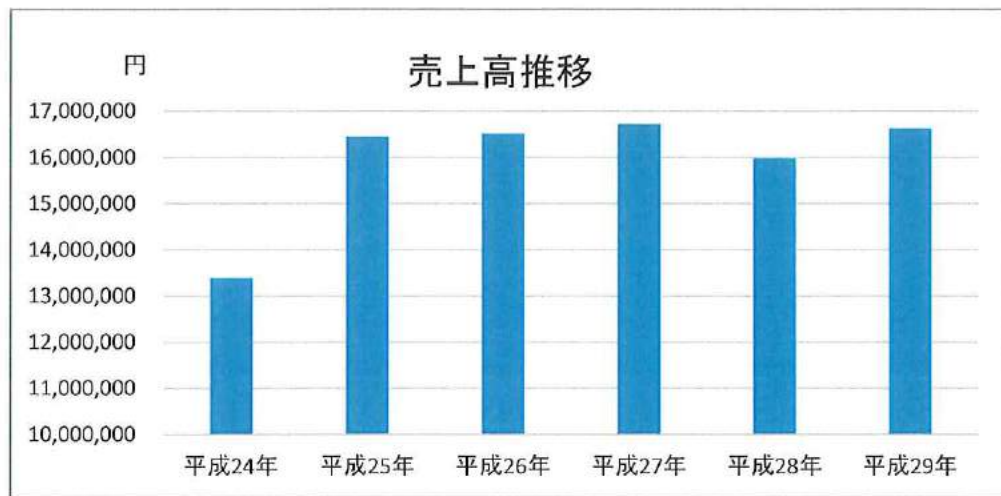


## 記念品販売の状況

## 売上高推移

(単位：円)

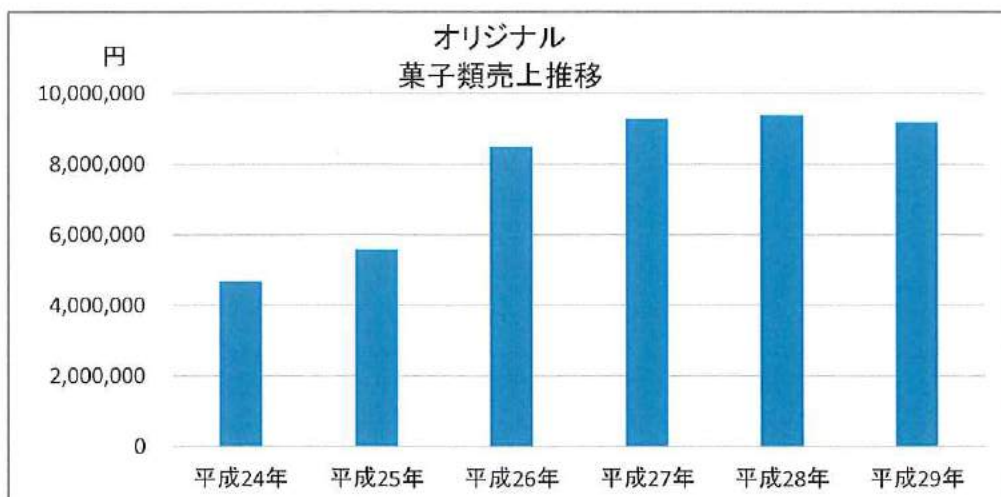
年度	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
売上高	13,394,940	16,443,488	16,513,756	16,719,950	15,974,047	16,627,896



## オリジナル菓子売上推移

(単位：円)

年度	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
売上高	4,671,250	5,577,100	8,496,200	9,284,600	9,388,700	9,185,300



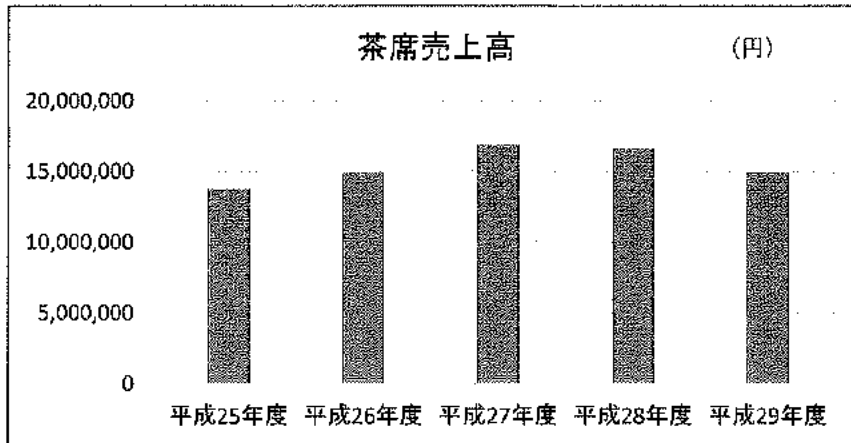
## 茶席の利用状況

資料13

### 【近年の茶席売上高】

(単位:円)

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高	13,799,500	15,000,000	16,860,000	16,645,500	14,979,500



### 【利用状況詳細】

年度	一般	市バス	招待券	公用無料	後日納金	(体験)	(外国人)	利用人数	売上高(円)
平成29年度	29,753		38	153	206	1,724	4,104	30,150	14,979,500
平成28年度	32,988		63	172	303	1,957	4,814	33,526	16,645,500
平成27年度	33,568		126	119	152	2,154	3,427	33,965	16,860,000
平成26年度	29,957		97	80	43	1,685	2,703	30,177	15,000,000
平成25年度	27,595	廃止	178	145	4	1,363	2,772	27,922	13,799,500
平成24年度	28,117	3,182	429	82	20	1,272	2,590	31,830	15,013,100
平成23年度	28,924	2,321	136	231	11	1,151	1,635	30,787	12,537,700
平成22年度	35,454	4,540		163		1,211	2,586	40,157	15,543,600
平成21年度	41,928	-		70		1,047	2,308	41,998	16,371,600
平成20年度	33,157	-		109		984	1,804	33,047	13,262,800
平成19年度	29,522	-		77		1,155	2,298	29,599	11,808,800